

天理教由利分教会

郵便番号 015-0862

由利本荘市小人町 159

電話 0184-22-0707

FAX 0184-22-1235

ichidaime-yuriyoshil@outlook.com

由利

立教185年 令和4年

2 月 号



婦人会創立記念をとい学び

一ヶ月間の主な歩み

一月

一五日 教区予算準備会

一九日 北蒲原分教会春季大祭

二二日 大教会春季大祭

二六日 立教一八五年春季大祭

由利婦人会

三〇日 教区主事会(リモート)

三一日 全体会議(リモート)

二月

一日 コロナお願いづとめ

二日 支部婦人会例会(九時半)

婦人会勉強会

三日 支部例会(由利道分教会 13時)

五日 婦人会創立記念十二下り

九日 役員会(15時)

一二日 由利分教会役員、理事会議

今月の言葉

由利分教会長

佐々木 正 明

今月の言葉は道友社発行の「真実の道 道を啓いた先人・先輩の教話集」より抜粋します。

四十年後の目覚め

四十年前には、アリの砂糖に集まってくるように、多くの人が私のおさづけを頂くと治ると言うて集まってきた。それが素衿(すあわせ)一枚の貧乏布教師である。今日、分教会長とはなってみたが、誰があの先生のおさづけでなくてはと言うて来てくれる人があるのだ。

明らかに、これは四十年の退歩としか見られぬ。

四十年間、私は道通りつつ、少しも向上しなかった。一日一日と、世界並みに流れていた。

道の眠りだ、太平楽な道の眠りだ。口で言って、自分には何も分らない

い道の眠りだ。

それがやつと、申し訳なかったと気づいた。笑われても仕方がない。確かに今年の九月十二日までは、私は眠っていた。それはなんだ？

四十年の間、私の信徒方は耳がタコになるほど私から身上かりものの理を聞かされたであろう。私もまた、あごがだるくなるほど説いてきた。四十年間の経験のおかげで、話は確かにうまいとじぶんでも思えるほどであるが、いま考えてみると、あれほどまでに説いていたこのかりものの理は、決して私に分かつていなかったのだ。布教開始後の四十年目、九月十二日に私は初めて目が覚めた。ここだ！

と心の中で叫び得るような、かりものの理の真髓が手に取れたのである。私は、踊りたいほどうれしい。人が見れば、あいつは馬鹿かと思われて仕方がないほど、私の顔にだらしないかもしれない。それほど私はうれしいのだ。

生まれてから五十日、誰の顔を見ても、ニコニコ笑っているのだ。
(次号につづく)

教祖の歩みを偲んで

立教一八五年春季大祭参拝

立教一八五年一月二十六日、御本部の春季大祭に当教会の会長さん、奥さん、佐々木由正さんが参拝しました。

おつとめ終了後は、中田善亮表棟梁から講話を聞かせて頂きました。

二月五日(土)

天理教婦人会創立記念日の集い開催

婦人会創立記念日(一月二十八日)にちなみ集いを開催させて頂きました。天理教婦人会は親神様がこの道を信じて通る女性の心の成人の場としてはじめよとおおせられた会であります。その事を心に治め、参拝のち、北洋支部長のメッセージ拝読、

十二下りてをどりをつとめさせて頂きました。メッセージでは常日頃から教えを学びひながたを、実践する事が大切であり、感謝と喜びの心をもつてご恩報じの日々を歩ませて頂きましたしようと呼びかけて頂きました。その後、茶菓を頂きながらそれぞれの思いをねりあい終了しました。

参加者由利9名、部内3名

会長さんを救い出せ

矢島町分教会除雪ひのきしん

由利部内で一番豪雪地帯にある矢島町分教会の除雪に、部内会長さん、当教会の青年さん方で行かせて頂きました。矢島



島の会長さんにこれほど喜んでもらえることはありません。

今年も日々雪が降り続けておりますが、皆さんも除雪の際は身体(腰など)にお気を付けてください。

英海君、リトルマガジン

掲載おめでどう！

少年会発行のリトルマガジン二月号に、利翔布教所二男の佐々木英海君の絵が掲載されました。おめでとうございました。

また平成三十年四月号に長男の晴大君の絵も掲載されました。今後が楽しみです！



上が英海君、下が晴大君の絵です

婦人会「感謝の心を日々に」

の御供えについて

本部へのおつなぎとして続けさせて頂いている「感謝の心を日々に」の今年度分を三月十三日集めさせて頂きます。何卒御協力宜しくお願い致します。

由利分教会百二十周年活動

ようぼく信者の活性化、

おたすけの実践を目指して！

おさづけカード集計

一月

73枚

総計

686枚

百二十周年まであと・・

七十七日！

3 月 祭 典 役 割 表

神 殿 講 話 由利道分教会長

開扉・献饌の男子の方は**十時**まで、女子の方は、**十時二十分**までおつとめ着を着用し、神殿にご集合下さい。

ておどり																会 長		祭主	
地方(主)	地方(副)	笛	チャンポン	拍子木	太鼓	すりがね	小鼓	琴	三味線	胡弓									
由利道	東滝沢	亀田町	会 長夫人	矢島町	佐々木めぐみ	坐りづとめ	雄物川	東滝沢	扨者										
佐々木翔布	利翔布	佐々木由正	由利東布	雄物川	上之浜	東滝沢(前)	仁賀保	木内教子	小林理英子	小川道子	賛者								
佐々木義實	利翔布	齋藤賢爾	佐々木由正	豊島栄二	伊藤一男	斎藤清一	中村柳子	佐々木朱美	齋藤美和子	龜田町	指図方								
豊島栄二	由利東布	豊島優	利翔布	佐々木良美	佐々木素子	豊島絢子	後半												

部 内 だ よ り

矢島町分教会

今年も大変な大雪で、由利会長さんのお声で、何度も除雪に来て頂きました。もう少しの辛抱です、有り難うございました。春よ早くこい！です。